

日本安全教育学会 第11回宮城大会《第2報》

生活安全

交通安全

災害安全

安全教育の進化と融合

理事長 戸田 芳雄(東京女子体育大学・教授) / 年次学会長 源栄 正人(東北大学・教授)

主催 日本安全教育学会
共催 宮城県沖地震対策研究協議会
後援 青森県教育委員会, 岩手県教育委員会, 宮城県教育委員会,
福島県教育委員会, 秋田県教育委員会, 山形県教育委員会,
仙台市教育委員会, 全国学校安全教育研究会

期日 2010年9月18日(土), 19日(日)
会場 東北大学片平さくらホール
(宮城県仙台市青葉区片平2-1-1)

参加対象

安全教育に関心のある方であれば、非会員の方でも参加できます。詳しい情報は裏面、またはホームページをご覧ください。

情報交流

大会協賛企業による安全教育関係の書籍、機器等の展示を会期中行っています。情報入手にどうぞご活用下さい。

プログラム

◆第1日(9月18日)12:00 ~参加者受付

13:00 開会

13:20~14:20 特別講演(1) 「学校・地域の連携による体系的な防災教育の推進」 **防災**
国立教育政策研究所教育課程研究センター・総括研究官 五島 政一氏

14:20~15:20 特別講演(2) 「防犯意識と防災意識を高めるために一実践を通して考える」
尚絅学院大学総合人間科学部人間心理学科・教授 水田 恵三氏

15:30~17:15 シンポジウム(1) **防犯**
「防災教育の実践事例に基づいた教育ニーズと研究シーズの融合を目指して」

宮城教育大学附属小学校 星健 太郎氏
宮城県登米市立米山中学校 佐藤 浩樹氏
宮城県三桜高等学校 大沼恵美子氏
日本損害保険協会 今村 健二氏
東北大学災害制御研究センター 佐藤 健氏 **防災**

17:30~19:30 懇親会 [座長] 山形大学大学院教職大学院・教授 村山 良之氏

◆第2日(9月19日)8:30 ~参加者受付

9:00~ 9:50 年次学会長講演 「科学技術と防災教育—求められる学際融合—」
東北大学災害制御研究センター・教授 源栄 正人氏

10:00~12:00 一般口演

13:00~14:00 総会, 研究奨励賞講演(予定)

14:10~15:55 シンポジウム(2)
「学校の交通安全教育を支援する —官・民・ボランティア・学校が連携する枠組みとは—」

宮城県警察本部交通部 佐藤 俊幸氏
青森モータースクール 野藤 智氏
大阪交通遺児を励ます会 青木 勝氏
宮城県貞山高等学校 芝原 功弥氏 **交通安全**

15:55~ 閉会 [座長] 東北工業大学共通教育センター・教授 小川 和久氏

日本安全教育学会第11回宮城大会実行委員会事務局

〒980-8579 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉6-6-11-1114

東北大学災害制御研究センター地域減災実践学分野内 佐藤・笹木

TEL: 022(795)7509 Eメール: jase2010@saigai.str.archi.tohoku.ac.jp



◆シンポジウムの開催趣旨

第1日(9月18日) 15:30 ~ 17:15

シンポジウム(1)

「防災教育の実践事例に基づいた教育ニーズと研究シーズの融合を目指して」

1995年阪神淡路大震災以後、学校における防災教育の実践事例が増えてきており、工夫された教育プログラムや教育教材の開発も徐々に蓄積されてきている。また、CSR(企業の地域貢献)やUSR(大学の地域貢献)の観点から、防災教育の実践に対して、企業や大学が寄与する機会も少しずつではあるが増えてきている。

しかし、より高い学習効果を得るためには、協力関係という従来の「連携」を一步進め、新しいものが生み出される「融合」による防災教育の「進化」が期待されている。

そこで、3部構成によるパネルディスカッションにより、防災教育の進化に必要となるニーズとシーズの融合をはじめとした様々な融合作用について議論する。

第2日(9月19日) 14:10 ~ 15:55

シンポジウム(2)

「学校の交通安全教育を支援する ー官・民・ボランティア・学校が連携する枠組みとはー」

学校保健安全法が施行されたが、その中に安全教育を推進するにあたって、地域の関係機関等との連携がより一層強く謳われている。ただし、その連携の枠組みをどうするのかについては、まだ確立した体制がなく模索段階であると言えよう。発達段階に応じた安全教育プログラムの開発が進む中、プログラムを効果的に展開するためには、官・民・ボランティア・学校の連携の枠組みがどうしても必要となる。

学校現場にはどのような教育ニーズがあり、それを外部関係機関はどのように受け止めて、ニーズに応じた安全教育活動を提供できるのか。今回、交通安全教育の観点から、教育プログラムの開発と実施、情報や教材の共有、協力体制と調整方法など、各関係機関の方をシンポジストとして参加して頂き、連携のあり方について議論する。

◆一般口演

第2日(9月19日) 10:00 ~ 12:00

山田 伸之	福岡教育大学
藤岡 達也	上越教育大学
城下 英行	関西大学
渡邊 正樹	東京学芸大学
大谷 亮	(財)日本自動車研究所
山口 直範	奈良佐保短期大学
木宮 敬信	浜松大学
松井 典夫	大阪教育大学附属池田小学校
井上 伸一	大阪教育大学附属池田小学校
中馬 充子	西南学院大学

災害から身を守る教育に資する教材づくり
中国における水害に関する防災教育の現状と課題
「参加型」防災を再考する
中高生の歩行時、自転車乗車時における携帯電話使用の実態
高学年児童が主体となった交通安全教育の実践
交通安全教育が子どもの発達に与える影響 ー交通から子どもの学びを考えるー
家庭内における児童と保護者の安全意識の相違について
安全安心様相図を使用した安全教育の有効性に関する研究
分析の視点を育てる安全教育の授業構成
小学校教員養成課程におけるディベート教育の試み

※紙面の都合上、発表者については代表者のみ、演題名については主タイトルのみを記載致しました。掲載順は順不同です。

◆東北大学片平さくらホールへのアクセス

仙台駅から仙台市営バス、または宮城交通バスで東北大正門前(約10分)下車、徒歩5分
JR仙台駅より徒歩約20分
詳しくは東北大学片平キャンパスのホームページをご覧ください。
<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/about/10/about1002/index.html>

◆大会参加の申し込みについて

◎参加費(予稿集代込み)

会員:5,000円 非会員:3,000円 学生:1,000円

◎懇親会費:5,000円(9月18日(土) 17:30 ~ 19:30)

◎昼食弁当代(お茶付き):1,000円

9月19日のみ、希望者は会場でお弁当を受け取ることができます。事前にお申し込み下さい。

大会当日の参加受付も行いますが、できるだけ郵便振替用紙に内訳をご記入の上、事前にお振り込み下さい。

口座番号:02280-7-117111

口座名称:日本安全教育学会第11回宮城大会

事前振り込み期限(8月20日)までにお振り込み頂いた方には予稿集を郵送致します。

◆日本安全教育学会の最新情報について

日本安全教育学会ホームページをご覧ください。

<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/karima-lab/JASE/JASE.html>

